



# サイバーレジリエンスの現状を知る

Veritas 360 Defense が示す、今日のサイバー脅威に対応するための青写真

ランサムウェア攻撃が巧妙化する中、侵害の影響を抑えるには、包括的なアプローチが欠かせません。Veritas 360 Defense は、データ保護、データセキュリティ、データガバナンスという従来は別々であった分野を統合し、データの安全性、迅速なリカバリ、コンプライアンスを確保します。

絶えず進化している脅威の状況を踏まえると、個々のチームが連携し、事業や収益、会社の信用に影響を与える恐れのある攻撃を阻止する必要性が高まっています。組織では、部門間のサイロ化によって使用するツールが異なり、場合によっては攻撃の検出と低減のためにカスタムコードで相互接続しているため、リカバ리를遅らせる原因となっています。このような自社構築のアプローチでは、脆弱性が生じる可能性があり、攻撃者に悪用されかねません。

Veritas 360 Defense は、[サイバーセキュリティパートナー](#)のエコシステムであらかじめ統合されているソリューションと、ベリタスのポートフォリオのコア機能を組み合わせて、以下を実現します。

- セキュリティ体制の強化
- 単一脅迫型および二重脅迫型のランサムウェア攻撃による影響の軽減
- 回復力を向上させる迅速性と信頼性に優れた確実なリカバリ

73日

情報漏えいの特定から封じ込めまでにかかった平均時間<sup>1</sup>



Veritas 360 Defense は、データ保護、データガバナンス、およびデータセキュリティを統合する、この領域初の拡張可能なアーキテクチャです。業界トップクラスのサイバーセキュリティベンダーのエコシステムと統合され、検証を実施した、特色あるサイバーレジリエンス機能を幅広く提供しています。ベリタスでは「セキュリティを考慮した設計」および「デフォルトでの保護」の原則を採用し、Veritas REDLab において Veritas 360 Defense の機能を実際のランサムウェアの様々なバリエーションに対してテストしています (REDLab の詳細は以下を参照)。



## Veritas 360 Defense を差別化する 8 つの機能

### データの破壊の防止

#### 1. 異種混在の資産インベントリ

包括的な可視化により、すべてのデータに対して適切なレベルの保護を実現し、高精度のリカバリを確実に実施します。生成 AI および LLM 搭載のソリューションを活用することで、エンタープライズデータ管理を合理化できます。また IT チームは、サーバー、ストレージ、ネットワーキング、ハイパーバイザ、クラウドインフラ、ハイブリッドクラウド、従来のインフラなど、IT システム全体に関するインサイトを獲得できるようになります。ペリタスは、バックアップに関する詳細なレポートを、ベンダー間の壁を越えて作成します。また、チャージバックレポート、SLA レポート、アラート生成やチケット管理のワークフローも作成できます。

#### 2. データセキュリティ体制の包括的な管理

非構造化データの検出、分類、監視によってデータの盗難と不正アクセスを防ぎます。メタデータとアクティビティの監視から、ユーザーの行動、アクセスの問題、悪意ある異常な行動を検出して分析し、内部関係者による脅威を阻止します。ペリタスは、データ対応の幅広さ、広範な分類、音声や画像などのコンテンツソース間の関連付け機能などを特徴としています。ペリタスを使用すれば、保有しているデータの種類と保存場所を把握できます。攻撃が発生した場合、攻撃者が機密データにアクセスしたかどうか明確にわかります。また、適切な利害関係者に迅速に通知し、アクセスの問題、内部の潜在的なリスク、インシデントの重要な本質を明らかにします。

#### 3. 多層型のデータ分類

ペリタスは、データプライバシーに関する事前設定済みのポリシーと業種固有のポリシーを使用してコンテンツ进行分类します。分類は、正規表現やキーワードにとどまらず、テンプレートとの照合、ドキュメントの類似性、感情分析などを基に実施されます。的を絞った迅速なスキャンにより、大規模なデータ資産を簡単に把握できます。このため、広範なデータソースを評価し、最もリスクの高いデータについて掘り下げるためにかかる時間を短縮できます。

#### 4. 多層型の改ざん防止機能

ペリタスは、非常に幅広いストレージプラットフォームにおいて、エンドツーエンドのデータの改ざん防止を実現します。この多層型のアプローチは、ネットワーク、ユーザー、システムの視点から、バックアップカタログ、ストレージ API、セキュリティ関連のアクセス制御に全面的に採用されています。ペリタスのソリューションは、クラウドおよびオンプレミスのバックアップに対する、クラウドでの改ざん防止に対応しています。コミュニケーションを改ざん不可能なストレージにジャーナリングするため、業界規制に対応し、企業の記録を残すことができます。ペリタスのアプライアンスは、不正なデータアクセスが適切な権限を持つ管理者によるものであったとしても、これを防止するセキュアなストレージコンプライアンスロックとコントロールの機能を備えています。Cohasset Associates社は、SEC（証券取引委員会）、FINRA（金融業規制機構）、CFTC（商品先物取引委員会）の規制に対するコンプライアンスに関してペリタスのアプライアンスの評価を実施しました。

### サイバー防御の強化

#### 5. 行動に関する異常検出

アクティビティや役割に基づいてユーザーをプロファイリングし、適切な資格のある IT 管理者によるものであっても、問題があればデータ、アプリケーション、リソースに対するアクティビティを特定します。ユーザーリスクスコアを活用して潜在的な脅威を評価し、高リスクデータに優先順位を付け、データの盗難や破壊を防ぎます。初期の指標を基に情報漏えいのアラートをコンテキスト化および強化することによって早期の調査が可能になり、被害を未然に防ぐことができます。ユーザーのアクションを承認または拒否すると、適応型自己防衛アルゴリズムがそれを学習し、その内容を次に異常を警告する際の根拠として使用します。

#### 6. エンドユーザーの感情分析

120 を超えるコンテンツソースのデータをキャプチャして分類し、企業のポリシーや業界規制への違反を検出します。感情分析では、自然言語処理を使用して、ソースのデータから主観的な情報を特定し、抽出します。書き起こされた音声や文字のコンテンツに基づいて態度や感情を特定し、内部のリスクに関するインサイトを心得、規制対象データとして手動でのレビューが必要なコンテンツにフラグを立てます。



## オーケストレーション、信頼性の高いリカバリ

### 7. プルベースのリカバリ環境

プルベースのレプリケーションにより、攻撃者が分離型リカバリ環境にデータをプッシュできないようにします。これによって、分離型環境内からリクエストされた正当なデータ以外にはインGRESを許可しない、事実上のエアギャップが作成されます。実装に当たっては、サードパーティのツールや高額なコンサルタントによる支援は必要ありません。

### 8. 拡張可能なリカバリのオーケストレーション

リカバリのオーケストレーションにより、複雑なアプリケーションであっても、依存関係のマッピングとカスタムアクションをワンクリックで処理できます。実稼動環境、そしてバックアップとレプリケートされたシステムからのリカバリのリハーサルは、業務を中断することなく行えます。迅速なリカバリは、サイバーインシデントの発生時にメリットになります。



## Veritas REDLab での実環境に則したテスト

REDLab では、ベリタスがランサムウェアおよびマルウェア攻撃を直接的に調査、研究することが可能です。当社はこの隔離されたラボにおいて、実際のランサムウェアおよびマルウェア攻撃のシミュレーションと実行をベリタス製品に対して定期的に行っています。REDLab チームは、サイバー攻撃の検出、バックアップリポジトリとインフラの保護、リカバリの迅速化に役立つ機能を評価しています。REDLab は、ソリューションの信頼性を確保し、将来のイノベーションに対するロードマップを策定する上で非常に有用であることが実証されています。加えて、パートナーとの統合も実際の攻撃シナリオに即して検証されます。

## Veritas 360 Defense を今すぐ導入しましょう

データ保護、データセキュリティ、およびデータガバナンスソリューションを、[サイバーセキュリティパートナー](#)をエコシステムで組み合わせ、データの安全性確保、迅速なリカバリ、コンプライアンス要件への対応に必要な、360 度の統合された視点が得られます。[Veritas 360 Defense](#) の内容とそこから得られる包括的なサイバーレジリエンスの青写真について、詳細をご確認ください。

1. IBM 社、[「Cost of a Data Breach Report 2023」](#)

## ベリタスについて

Veritas Technologies は、マルチクラウドデータ管理のリーダーです。データの保護、リカバリ能力、コンプライアンスを確保するために、Fortune Global 100 の 91% を含む、先進企業 80,000 社以上が、ベリタスのソリューションを導入しています。ベリタスは、ランサムウェアのようなサイバー攻撃がもたらす脅威に対してお客様が必要とする回復力を提供し、大規模な環境でも信頼できると評価をいただいております。単一の統合されたアプローチを通じ、800 以上のデータソース、100 以上のオペレーティングシステム、1,400 以上のストレージターゲット、60 以上のクラウドをサポートしており、ベリタスの実行能力に匹敵するベンダーは他にありません。Cloud Scale Technology により、ベリタスは運用にかかる煩雑さや業務量を削減しつつ優れた価値を提供する、自律型データ管理の戦略を提供しています。ベリタステクノロジーズ合同会社は、Veritas Technologies の日本法人です。

## VERITAS

ベリタステクノロジーズ合同会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44  
赤坂インターシティ 4 階  
[www.veritas.com/ja/jp](http://www.veritas.com/ja/jp)

各国オフィスとお問い合わせ先については、  
弊社の Web サイトを参照してください。  
[veritas.com/ja/jp/company/contact](http://veritas.com/ja/jp/company/contact)